



ゆめに向かってがんばる 子どもたちを応援! 「ゆめ大会」

市内の小中学校の児童・生徒が、自分の「未来のゆめ」を語る「第13回ゆめ大会」が2月3日(土)に多賀城市文化センターで行われました。

主催は、年代を問わず市民のみなさんに生涯学習の機会を提供している「生涯学習100年構想実践委員会」。「これからの社会を担っていく子どもたちに、一人ひとり夢や目標を持って大きく成長してもらいたい」という願いを込めて開催しています。「大人は、目標に向かってがんばる子どもたちを見守って応援することが大切」と委員長まさこの鈴木絹子さんはお話してくれました。これまでゆめ大会に出演した児童の中には「中学校に進学して話す機会があった時に、自信を持って発表することができた」という人もいて、子どもたちの自信にもつながっています。



「あこがれの助産師になりたい」という夢を発表した阿部七星さん。大きな声で堂々とした発表でした。他にも「薬を開発して病気で苦しむ人を楽にあげたい」「スポーツの日本代表に選ばれたい」「宇宙飛行士になりたい」などの夢を持つ、市内10の小中学校の代表児童・生徒が発表しました。

子どもたちの意気込みあふれる発表に、会場は応援の意味も込められた大きな拍手に包まれました。



一緒に活動するメンバーを募集中!

生涯学習100年構想実践委員会はこうした子どもたちが夢を語る場や、あすなろ教室のクラブ活動の運営、男の料理教室など、さまざまな企画をボランティアで実施・運営しています。

090-5834-2386(渡辺) 生涯学習100年構想実践委員会



生涯学習100年構想実践委員会の活動については、「tag」vol.26で「yakamochi」を取り上げています。



ヒント from “たがさぽPress”

たがさぽのブログから地域づくりに役立つ記事をご紹介します

詳しくはブログへ <http://blog.canpan.info/tagasapo/>

● **アートを通じての社会貢献** 2018年1月25日(木)掲載
NPO法人東北の造形作家を支援する会(SOAT)は、作家の創作・発表活動の支援だけでなく、アートと地域社会をつなげるワークショップを開催しています。

● **寄付サイト「Give One」** 2018年1月30日(火)掲載
公益財団法人パブリックリソース財団が運営する、クレジットカードやネット銀行からでもできるオンライン寄付サイト。寄付を通して社会貢献しませんか?

● **スポーツ弱者を、世界からなくす** 2018年2月1日(木)掲載
あらゆる人が楽しめるスポーツを創る「一般社団法人世界ゆるスポーツ協会」。約30種類あるスポーツの中には、あなたの得意種目になるものがあるかも。

“たがさぽPress”とは?

たがさぽスタッフによるブログ。興味が湧いたらたがさぽPressへ! *ケータイ、スマホからもご覧いただけます。



たがさぽからのお知らせ

たがさぽが企画する「一歩ふみだすきっかけ」をご紹介します

たがさぽ、出張します!

NPOの絵本展

NPOが発行している絵本の展示、読み聞かせをします。防災、福祉、途上国支援など、さまざまなジャンルの絵本をご用意しています。イベントにも出展しますので、ぜひお声がけください。



過去出展実績

多賀城跡あやめまつり、多賀城市鶴ヶ谷児童館こどもまつり、シオーモ絵本まつり、しおがま絵本村、GAMA ROCK FESなど

お問合せ先: 多賀城市市民活動サポートセンター (022-368-7745)



「ハッピーピース」だからできること

発達に凸凹を抱える子どもとその家族を支援する「ハッピーピース」。活動が4年目に入った今、変わってきたことや新たにに取り組んでいることについて、事務局メンバーの4名の方にお話を伺いました。

活動を続けてきて感じること

活動をはじめた頃は「ハッピーピースって何？」と聞かれることが多かったのが、今では先生や親、他の支援者から、困っている人を紹介してもらえるようになりました。こうして名前と活動が広まってきたのも、足を止めずに活動し続けたからだと思います。チラシを見て来てくれる人も増え、中には「やっと来られました」「こんな活動をずっと探していました。すぐ近くにあったんですね」と話す人もいます。はじめて参加される人は常にいるので、活動を継続することの必要性はとても感じます。



代表の本郷さん

『誰にでもある「子どもを育てる力」を種に例えると、その種の元気がなくなってしまう時に、「共感」という「水」や、「学び」という「肥料」、「リフレッシュ」という「太陽」を与え、大切に育てるのがハッピーピースの役目だと思っています』

ハッピーピースだからできること

勉強会や茶話会に参加する方の多くは、これからのことを不安に思っています。「我が子はどこに進学できるのか」「進学できたのはいいけど、就職できるか心配……」といった不安は、どんな道があるのかを知らないためです。その不安に対して互いに経験を話したり、選択肢になる情報を提供できるのがハッピーピースの強みだと思っています。対応する事務局メンバーも、支援者であると同時に参加者と同じ保護者でもあります。事務局メンバー、参加者という立場にとらわれずに、自分の体験を話したりすることで、相手だけでなく話した自分も元気をもらえたり、互いに認め合うことができます。



勉強会の様子。いつも笑いが絶えず、難しい内容もわかりやすいと、参加者から好評です。



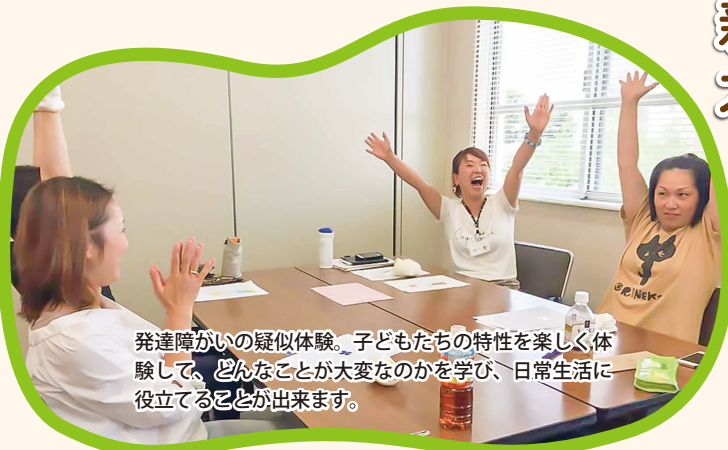
「ハッピーピース」は「tag」Vol.32でも取り上げられています。

新しい取り組みと、大切にしたいこと

ずっと行ってきた勉強会、茶話会、個別相談、支援者研修の4つは継続していきたいと思っています。最近、もともと電話での相談が多かった石巻市にも活動を広げ、石巻の参加者のみなさんの力を借りながら、茶話会を開いています。

多くの人に発達障がいを知ってほしい。そのために子どもの気持ちを理解し、他者へ代弁することもできる「通訳者」を増やしたいと思っています。子どもだけでなく、親の「通訳者」も必要です。もやもやした気持ちを解決する方法を、一緒に考えていきたいと思っています。

より詳しくは「ブログ」をチェック！



発達障がいの疑似体験。子どもたちの特性を楽しく体験して、どんなことが大変なのかを学び、日常生活に役立てることが出来ます。



募集しています！
ぜひお問い合わせください


お問い合わせ先 
happypeace@gmail.com



チラシを置いてくれるお店・保育園



発達障がいや子育てに関する勉強会・集まりを開きたいと考えている保育園や施設、その他機関。

 ハッピーピースブログ

ハッピーピース 多賀城

検索 



「tag」には、多賀城 (tagajo) の頭3文字、みんながタグを組んで地域をつくる、多賀城に新しいタグ (価値) をつける、という意味が込められています。



「たがさぽ」ではツイッターもやっています。フォローお願いします！
@tagasapo 



「たがさぽ」ホームページはこちら
http://www.tagasapo.org/